



飛騨高山文化芸術祭
こだま〜れ2013の開催



新穂高センター整備



石浦飯山線(若宮橋)道路改良事業

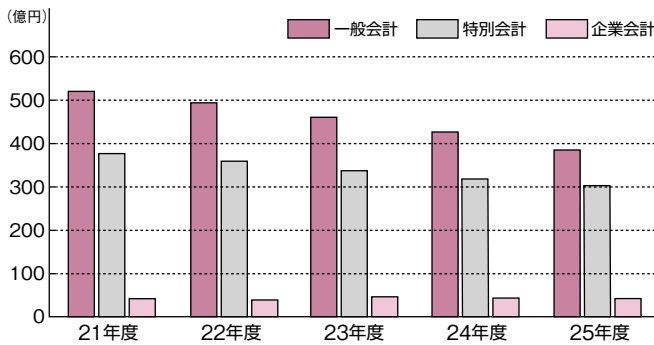


木育の推進(木のおもちゃの配付)

特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引残額
国民健康保険事業(事業勘定)	103億2,411万円	103億545万円	1,867万円
国民健康保険事業(直診勘定)	6億155万円	4億7,861万円	1億2,294万円
下水道事業	35億2,098万円	34億7,107万円	4,991万円
地方卸売市場事業	3,297万円	3,051万円	246万円
学校給食費	4億546万円	4億538万円	8万円
簡易水道事業	7億8,846万円	7億2,750万円	6,096万円
農業集落排水事業	6億6,736万円	5億9,678万円	7,058万円
介護保険事業(保険事業勘定)	84億663万円	82億2,068万円	1億8,595万円
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	5,507万円	3,189万円	2,318万円
観光施設事業	1億6,413万円	9,655万円	6,757万円
後期高齢者医療事業	10億4,748万円	9億9,624万円	5,124万円
計	260億1,418万円	253億6,065万円	6億5,353万円

市債(借りたお金)の累積状況



	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
一般会計	515億4,774万円	487億6,618万円	455億1,250万円	422億8,657万円	388億6,809万円
特別会計	374億3,808万円	357億2,304万円	334億1,585万円	317億1,310万円	302億5,161万円
企業会計	42億8,441万円	40億7,412万円	45億903万円	43億5,347万円	41億9,744万円
計	932億7,023万円	885億6,335万円	834億3,738万円	783億5,314万円	733億1,713万円

市民一人あたりの市債残高(一般会計)

424,302円

平成24年度から34,850円減少しました

※数値は万円単位の表示であるため、端数処理(四捨五入)により計が合わない場合があります。

基金(積み立てたお金)の状況【一般会計】

基金の名称	25年度末	24年度末	増減
財政調整基金	209億729万円	178億1,514万円	30億9,215万円
職員退職手当基金	37億4,066万円	38億9,093万円	△1億5,027万円
庁舎整備基金	7億3,654万円	7億3,350万円	304万円
減債基金	55億7,657万円	55億5,377万円	2,280万円
まちづくり基金	45億2,051万円	45億3,043万円	△992万円
飛騨高山ふるさと基金	7,916万円	8,179万円	△263万円
21世紀「夢」基金	4億2,345万円	4億2,186万円	159万円
国際交流基金	1億円	1億円	0
交通・火災災害基金	1億150万円	1億179万円	△29万円
高額療養費負担基金	2,177万円	2,170万円	7万円
福祉健康基金	19億1,485万円	19億257万円	1,228万円
福祉金庫基金	2,854万円	2,852万円	2万円
高齢者等住宅改造資金貸付基金	3,038万円	3,032万円	6万円
災害基金	7,611万円	7,583万円	28万円
ごみ処理施設整備基金	17億1,386万円	12億945万円	5億441万円
農業後継者育成基金	2億75万円	2億75万円	0
ふるさと農村活性化基金	4,100万円	4,110万円	△10万円
緑の基金	12億8,076万円	12億8,144万円	△68万円
商工振興基金	7,049万円	7,023万円	26万円
観光振興基金	1億1,351万円	1億1,351万円	0
観光施設整備基金	3億7,662万円	4億1,781万円	△4,119万円
交通安全施設整備基金	364万円	364万円	0
土地開発基金	10億9,935万円	9億4,807万円	1億5,128万円
駐車場整備基金	3億8,194万円	3億6,482万円	1,712万円
市営住宅敷金基金	4,102万円	4,372万円	△270万円
消防設備基金	589万円	589万円	0
教育振興基金	3億5,408万円	3億5,239万円	169万円
市民文化会館土地取得基金	309万円	308万円	1万円
文化財等公有振興基金	2億658万円	2億569万円	89万円
スポーツ振興基金	3,366万円	3,356万円	10万円
畜産振興基金	2,091万円	1,886万円	205万円
育英資金貸付基金	4億9,492万円	2億9,355万円	2億137万円
計	446億9,940万円	408億9,569万円	38億371万円

基金(積み立てたお金)の状況【特別会計】

基金の名称	25年度末	24年度末	増減
国民健康保険財政調整基金	5億539万円	8億3,208万円	△3億2,669万円
公設地方卸売市場整備基金	1億8,872万円	1億8,798万円	74万円
高額介護サービス費貸付基金	251万円	251万円	0
介護保険財政調整基金	3億9,292万円	3億9,138万円	154万円
計	10億8,954万円	14億1,395万円	△3億2,441万円

● 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で、人件費や扶助費、公債費といった必ず支払わなければならない固定経費が、市税や地方交付税などの使途を特定しない経常的な収入に対してどれだけ占められているかをみるものです。

率が低いほど臨時的な経費にお金が回せることになり、(80%が健全財政の上限で、それ以上になると財政が硬直化しているといわれます)。

高山市は合併直後で85%になりましたが、平成25年度は75.0%となり、率を下げています。

● 公債費負担比率

財政運営の硬直性を表す指標で、率が高いほど財政が硬直化していることを示します(20%を超えると財政運営上の危険ラインであるとされます)。

高山市は合併直後で20.6%になりましたが、平成25年度は15.8%となり、率を下げています(借金返済に占める割合が減っています)。

問合先 財政課 ☎ 35-3132